

講義科目 : 心理学	単位数 : 2
担当 : 高橋 彩	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

心理学は一般に生活体（人や動物）の行動の科学と言われている。行動は人の内的要因とその人がおかれている環境的要因によって決まるが、こうした行動を引き起こすような心の仕組みや働きを科学的に明らかにし、人間そのものの理解を目指す学問が心理学といえる。この講義では、心理学の各分野の基本的概念について紹介する。

到達目標

- ①心理学の基本的な概念、用語を説明できる。
- ②人間の行動や心の働きについて、心理学的な視点から理解できる。

授業計画

- 第1回 心理学とはどのような学問か
 - 第2回 知覚（大きさの恒常性、錯視）
 - 第3回 学習（古典的条件づけ、オペラント条件づけ、観察学習）
 - 第4回 記憶（短期記憶、長期記憶、記憶の変容）
 - 第5回 動機づけ（内発的動機づけ、外発的動機づけ、自己効力）
 - 第6回 感情（感情の機能、ストレス）
 - 第7回 パーソナリティ（パーソナリティの調べ方）
 - 第8回 臨床 精神的健康
 - 第9回 知能（知能検査とIQ）
 - 第10回 思考（推論、ヒューリスティックス）
 - 第11回 対人認知（印象形成、対人魅力）
 - 第12回 発達（社会性の発達）
 - 第13回 集団1（社会的促進と抑制、集団規範、同調）
 - 第14回 集団2（リーダーシップ、態度変容）
 - 第15回 心理学の応用
- 試験

教材・テキスト・参考文献等

テキスト 二宮克美（編著）2017 ベーシック心理学第2版 医歯薬出版
ISBN978-4-263-42223-6

成績評価方法

定期試験70%と授業内での課題レポート30%で評価する。